

# 第43回大分県文化財愛護少年団のつどい

「文化財愛護少年団」は、将来地域の担い手となる子どもたちが、地域の歴史や文化を知り、後世へと守り伝えるために設立されました。県内各地で多くの子どもたちが、歴史文化の学習、伝統芸能の継承、文化財の解説等に活躍しています。昭和53年には、団体同士の交流を深めるために連絡協議会が結成され、年に1度「つどい」を開催し日頃の活動の発表会を行っています。

今年で43回目となる“つどい”は、コロナ禍を乗り越えて3年振りの通常開催となります。愛護少年団のほか、文化財子どもガイド、民俗芸能団体の子どもたちが一堂に会し、それぞれの活動や練習の成果を発表します。今回はオープニングにて、三輪流臼杵神楽愛護少年団様にご公演いただきます。文化財を守り伝えるために活躍する子どもたちの姿を、是非ご覧ください！

## ◆ 日時

令和5年11月25日（土）  
午前10時～午後4時（予定）

## ◆ 会場

弥生のムラ  
国東市歴史体験学習館  
（国東市国東町安国寺1639-2）

## ◆ 入場料 無料

## ◆ 主催

大分県文化財愛護少年団連絡協議会

## ◆ 共催

国東市教育委員会  
大分県教育委員会

一般参加  
大歓迎!!



三輪流臼杵神楽愛護少年団  
活動のようす



令和元年度つどい  
臼坪杖踊り愛護少年団の発表のようす

## ◆ オープニング

三輪流臼杵神楽愛護少年団

## ◆ 体験学習

勾玉作り体験

※文化財愛護少年団以外の参加者の方は、実費300円が必要です。

【問い合わせ】 大分県文化財愛護少年団連絡協議会事務局  
TEL:097-506-5498（大分県教育庁文化課内）